



# 教育ひのこ

令和8年3月1日発行  
第165号

発行 日の出町教育委員会  
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780  
年3回発行(7.11.3月)  
電話 042-588-5427

## 4月1日より、すべての学校体育館利用時に 空調設備が使用できます！ ～ 子どもたちが夢を描けるまちづくりに向けて～

児童生徒の皆さんが安心してスポーツや学習に取り組めるよう、そして災害時には避難所としての機能を発揮できるよう、体育館への空調設備工事を進めていましたが、令和7年度末までに設置が完了します。

熱中症対策のみならず、災害時に重要性の高い避難所としての体育館には、エネルギーの多重化（電気・ガス混在）によるレジリエンス性（回復力）の強化が重要なことから、日の出町の体育館空調は、「ガス空調」「電気空調」の併用タイプを採用しています！

今後も、「安心して暮らせるまちづくり」「子どもたちが夢を描けるまちづくり」「誰もが居場所を感じられるまちづくり」に努めてまいります。

子どもたちの安全で快適な学習環境の実現と、災害時の避難所としての機能強化を目指し、体育館への空調設備工事を進めてきました。

令和8年度からは、猛暑日でも授業や部活動を安全に行えるだけでなく、災害時には町民が安心して快適に過ごせる空間を提供できるようになりました。

## 本宿小学校図工室の工作台に 東京の木「多摩産材」が活用されました！

東京の木「多摩産材」を使用することにより、温かみと潤いのある教育環境が期待され、子どもたちが木を身近に感じる機会を増やすことで、木育（もくいく）にもつながります。



# これからの学び共有開発委員会が本格始動します

日の出町教育委員会指導室と日の出町立学校とが協働する「これからの学び共有開発委員会」において、各学校でのデジタルを活用した授業実践について情報共有し、よりよい授業の在り方についての議論、研究開発を進め、各校に広める取組を進めています。



これまでに実施した2回の委員会で協議した内容は次のとおりです。

子供が主体的に学ぶためには、どんな力やデジタル環境が必要か。

令和8年度の委員会ではデジタル環境を含め、何を研究開発していくか。

今後、この研究開発の取組を通して、日の出町立学校の子供たちが、予測困難な時代において、よりよい変化を起こそうと自分で課題を設定し振り返り、責任をもって行動する力等の育成に重点を置いた授業研究を進めていきます。



## 幼保小中の連携教育の取組状況をお知らせします

日の出町教育委員会では、就学前教育から義務教育への切れ目のない学びの接続を進めるために、幼保小中の連携の取組を進めています。主に下記3点のような連携教育に取り組んでいます。取組を実施していく中で、より効果的な取組に焦点化したり、重点化を図ったりすることを行いながら、相互に連携教育の意義をより確かなものにしていきます。

【幼稚園・保育園】



【小学校】



【中学校】



### ①スタートカリキュラムの作成・共有

- 幼児期の発達や学びを踏まえた指導の工夫
  - 生活科を中心に合科的・関連的な指導の充実
  - 自ら学びを広げていけるような学習環境の工夫
- ※カリキュラムについては事前に幼稚園・保育園と共有



約12年間をつなげて育っているんだね!

### ②幼保小中交流会

- 幼稚園教諭、保育士、小学校教員、中学校教員等による課題共有や情報交換
- 幼児を小学校に招いた幼児と小学生の交流活動
- 小学校や中学校における授業参観及び保育士や教員による協議

### ③防災教育（集団引き取り訓練）

- 学校種を越えた引き取り訓練を行い、家庭とも連携した訓練の実施
- 発達段階に応じた災害時に担う役割等を子供たちに認識させる訓練の実施

今後も、取組を検証しながら、幼保小中の連携教育の充実を図ってまいります。

## スポーツ推進委員主管事業 「小中学生スキー教室」

令和7年12月21日（日）に「小中学生スキー教室」を開催しました。

約10年ぶりの開催となったスキー教室は、狭山スキー場を会場に初心者から経験者まで幅広いご参加をいただきました。参加者の方々は講師指導のもと、熱心に練習に励み、昼休み前には滑走できるようになるなど目覚ましい上達を見せてくれました。終始笑顔あふれる思い出に残る教室になりました。



など目覚ましい上達を見せてくれました。終始笑顔あふれる思い出に残る教室になりました。



## 秋川流域子ども体験塾主催事業 「秋川流域小中学生駅伝大会」

令和7年12月13日（土）に「秋川流域小中学生駅伝大会」を開催しました。この大会はあきる野市・日の出町・檜原村の3市町村合同で行う大会で、日の出町からは駅伝が12チーム、ロードレースに11名参加がありました。駅伝では平井小学校のチームが3位、大久野小学校のチームが4位、5位、8位に入賞しました。区間賞は大久野小学校の南雲治哉さん、平井中学校の坂田杏さんが受賞しました。ロードレースでは小学生の部で大久野小学校の久保嶋颯空さんが3位、中学生女子の部で大久野中学校の清野心海さんが1位となり、日の出町の小中学生が健闘した大会となりました。



中学生スタート

小学生スタート

## 青少年健全育成会事業 「家族もちつき・昔あそび体験」

今年も日の出町やまびこホールで令和8年1月25日（日）に開催し、66名が参加しました。

屋外は良く晴れて、一生懸命もちつきをしていた他、「竹馬」や「羽根つき」「竹とんぼ」を楽しんでいました。室内では「百人一首」「かるた」「お手玉」「だるま落とし」などの懐かしい遊びを笑い合いながら楽しんでいました。



## 「東京都市町村ポッチャ大会」

令和8年1月25日（土）に「東京都市町村ポッチャ大会」が青梅市の体育館で開催されました。

ポッチャは障がいの有無や年齢・性別に関係なく誰でも楽しめるスポーツでパラリンピックの種目にもなっている競技です。

多摩地域の市町村で連携し開催している大会で、29市町から58チーム約200人が出場しました。日の出町からも12月に開催したポッチャひのでちゃんカップを勝ち抜いた2チームが出場しました。2チームともに惜しくも予選敗退してしまいましたが、最後まで素晴らしいパフォーマンスをしていただきました。来年度は立川市が会場となりますので是非ご参加ください！



# 学校

# スナック



## 平井小学校



平井小学校  
ウェブ  
二次元コード



4年生は福祉教育の一環として二つの体験授業を行いました。  
車いすバスケットボール体験  
1月16日(金)、パラスポーツ交流プログラム「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の「パラアスリートと一緒に学びチャレンジする車いすバスケットボールプログラム」で、全日本強化選手の北風大雅選手をお招きし、車いすバスケットボール体験を行いました。

## 大久野小学校

「できた!」「見つかった!」が未来をひらく本校の『SNSタイム』の取り組み、子どもたちが登校してすぐの教室。本校では全学年で、デジタル社会を賢く歩んでいくための「SNSタイム」という時間を設けています。  
東京都が作成した「SNS東京ノート」を使いながら、情報との上手な付き合い方を1年かけてじっくり学んでいくこの時間。先日、2年生の教室でワクワクするような「検索」の学習が行われていました。  
教室の前にある大きな画面に、担任の先生が検索サイトを映し出します。「ここに、ある『言葉』をいくつか入れると、どうなるかな?」先生が画面の検索窓を指さしながら問いかけると、子どもたち今回のお題は、「くだものき

車いす体験  
1月21日(水)、日の出町の福祉教育協力施設のご協力のもと、車いす体験を行いました。自分一人での操作や、友達に車いすを押しってもらう介助体験を通して、校庭や学校周辺を移動しました。  
子供たちは、わずかな段差でも一人で越えるのは困難であることや、未舗装の道や坂道での操作の難しさを身をもって実感しました。この

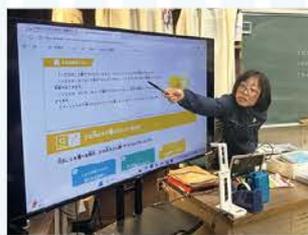
を実際に車いすに乗りながら学び、次にシュート練習、最後には試合にも挑戦しました。子どもたちは真剣かつ楽しみながら活動に取り組み、「楽しかった!」「またやりたい」と目を輝かせていました。この体験は、パラスポーツへの関心を深める貴重なきっかけとなりました。

いろほし」の3つの言葉です。「えつ、星の形のくだものなんてあるの?」「レモンかな?」「バナナも黄色いよ!」子どもたちは検索ボタンを押す前に一生懸命想像を立てます。先生が画面上の言葉の一つずつ指でなぞりながら、「こうやって言葉に分けると、もっと詳しく探せるんだよ」とコツを教えるよ、みんな興味津々。  
画面いっぱい「スターフルーツ」の写真が出てくると、「わあ、本当に星の形だ!」「すごい!」と大きな歓声が上がりました。単に操作を覚えるだけでなく、「どうすれば知りたい情報にたどり着けるか」という考えるプロセスを、みんなで楽しみながら体験することができました。  
こうした便利なタブレットですが、本校が何より大切にしているのは、「子どもたちの健康」です。

経験から、車いすを利用している方が困っている際、どのような支援が必要かを考えることができました。子供たちからは「困っている人を見かけたら優しく声をかけて手伝いたい」「相手が怖くないよう、気持ちを考えて押してあげたい」といった声が聞かれ、相手の立場に寄り添い、思いやることの大切さを学ぶ機会となりました。



夢中になるとつい画面を長時間見続けてしまいがちですが、本校では「30分使ったら目を休めようね」「画面との距離はこのくらいにしようね」と、体への負担を減らす工夫もセットで指導しています。  
ICTという便利な「道具」を、自分の力で正しく、そして安全に使いこなせるようになってほしい。そんな願いを込めて、これからも毎朝の「SNSタイム」を通じて、子どもたちの知的好奇心と確かなモラルを大切に育んでまいります。



# 本宿小学校



本宿小学校  
ホームページ  
2次元コード

## 幼保小連携の取組

毎年1月下旬に、近隣の幼稚園・保育園の年長児が来校する「もうすぐ1年生(就学前学校体験事業)」を福祉課子育て支援係とともに行っていきます。今年度も1月22日(木)に、1年生が校舎内を案内する学校探検をメインの活動として実施しましたが、これまで以上に幼児教育から小学校教育への円滑な移行を促進し、安心して小学校生活をスタートできるようにするために、本宿小では次のような新たな幼保小連携の取組を進めました。

### 11月「幼保小交流会」開催

幼稚園・保育園の先生に授業参観していただき、その後、「幼児期の発達や学びを小学校につなげるための指導や工夫について」をテーマに懇談・情報共有を行いました。

### 12月「本宿小の校庭で遊ぼう」企画

本宿小の校庭を開放し、年長児の皆さんに自由に遊んでいってもらいました。

### 1月「1年生と一緒に遊ぼう」企画

「もうすぐ1年生」の実施前に1年生と一緒に校庭で遊びました。仲良くなつてからの「もうすぐ1年生」だったので、例年よりも安心して楽しむ姿が見られました。

### 2月「5年生と一緒に遊ぼう」企画

来年度6年生となつて、1年生と様々な活動を共にしたり、サポートしたりする現5年生と一緒に校庭で遊び、楽しいお姉さん・お兄さんの存在を感じてもらいました。

### 3月「本宿小の中休みを過ごしてみよう」企画(予定)

小学年の児童が遊んでいる休み時間の校庭で、小学校にはたっくさんの児童がいることを感じながら一緒に遊んでいってもらおうと考えています。

本校では幼保小連携の取組を、「日の出町教育ビジョン2023」の「かわり」と「つながり」、「相互承認」を大切にした教育として位置付け、一層の充実を図っていきます。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き、学校の教育活動へのご理解・ご協力をどうぞよろしく願います。



## 平井中学校

## 大久野中学校

### 1年スキー教室

1月18日(日)～20日(火)

1年生が岩原スキー場へ行ってきました。1日目は快晴、2日目は晴天から曇り空、3日目は吹雪と様々な姿を見せる雪山のグレンデで、インストラクターの先生に教えていただきながらスキー実習を行いました。



ました。2日目の実習後には、グレンデでの灯籠づくりやスノーフラッグ、宿舎内での進化ジャンケン、NGワードゲームなどのレクレーション大会で盛り上がりました。スローガンである「千歳一週(の冬)すべるたびに思い出が増えていく」のもと、スキー実習や宿舎での生活を通じて集団行動の大切さを学びながら、充実した3日間を楽しむことができました。

### 2年校外学習 1月23日(金)

2年生が浅草や上野などの都内への校外学習に行ってきました。朝、武蔵五日市駅から班ごとに出発し、事前学習で調べて



計画したコースを巡りました。東京の様々な文化に触れながら、予定のチェックポイントを通過し、それぞれが決めたお店で昼食をとりました。そして、夕暮れ時にすべての班が無事に武蔵五日市駅に帰ってきました。仲間と協力しながらの班行動で、新しい発見のある楽しい1日になりました。

道徳授業地区公開講座(1月1日) 先日、道徳授業地区公開講座が行われ、日の出町に伝わる「鳳凰の舞」を題材に講演会を行いました。鮮やかな装束をまとった地域の方々(平井中の卒業生もいます)が、鳳凰の優雅さを表すように舞う姿は、会場全体を魅了しました。特に、お囃子の調べに合わせ

て生徒が退場する演出は、まるで舞の余韻がそのまま流れていくよ



うで、観る人の心に深く残りました。私たちの身近には、世界遺産にも通じる価値をもつ文化が息づいています。地域の伝統に触れることで、その豊かさを再認識する時間となりました。

### スキー移動教室(1月28～30日)

1年生にとって初めての宿泊行事となるスキー移動教室は、2泊3日の大きな挑戦でした。到着したスキー場は積雪が多く、

辺り一面が真っ白な世界。講習中も雪が降り続き、視界が白くなるほどでしたが、インストラクターの先生の丁寧な指導のもと、転びながらも少しずつ滑れるようになりました。友達と励

まし合いながら取り組む姿はとも頼もしく感じられました。宿舎では班で協力して生活し、夜のレクリエーションでは笑顔があふれ、初めての宿泊でも安心して過ごすことができました。自然の中で多くを学んだ3日間は、仲間との絆を深める貴重な経験となりました。



# 部活ガンバッテマス!!

## 大久野中学校

### 音楽部

私たち音楽部は、少人数ならではの「よさ」を生かした演奏を目標に日々活動しています。

主に合唱に取り組んでいますが、毎年夏に行われるNHK全国学校音楽コンクールへの参加が活動の一大イベントとなっています。今年度は総勢15名で臨みました。沢山の出演者や保護者の前で披露できる喜びを感じながら、一音一音大切に演奏してきました。

また今年度は、日の出みんなのミュージックフェスタや日の出町青少年健全育成会の夕焼けコンサートに出演し、地域の皆さまの前で演奏する貴重な機会をいただきました。

コンクール後は管楽器にも挑戦し、管楽器と木管楽器の基礎練習や合奏に取り組んでいます。3月末に予定している校内発表会で皆さんに楽しんでもらえるように、ガンバッテマス!



## 大久野中学校

### 女子ソフトテニス部

テニス部は現在、2年生7名、1年生7名、の計14名で活動しています。引退した3年生を目標に、関東大会に3年連続出場することを目標に日々練習に取り組んでいます。

ペアやチームでのコミュニケーションを大切にするため、練習は全員が意識して声を出し、協力しながら取り組んでいます。日が短い冬の練習では、ハードなトレーニングを部員同士で鼓舞しあいながらこなしています。また、大会や練習試合では、元氣よく挨拶をして気持ちよく試合に入れるよう、全員で取り組んでいます。

新チームが開始してからは、8ブロック新人大会で準優勝、8ブロック冬季研修会で優勝という結果を残すことができました。半年後の選手権に向けて、これまで以上に全員で戦うチームに仕上げたいと思います。

大会で結果を残すことも大切ですが、選手として、チームとしても成長していけるようにこれからも頑張っていきます。応援よろしくお願いします。



## 平井中学校

### 女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は、「礼儀」「時間」「自主性」を大切に、「都大会出場」を目指しています。選手たち自身で目標を立てたり、日々の練習の改善点などを話し合ったりするなど、自分たちで決める経験をしながら練習に取り組んでいます。部員は初心者ばかりですが、基礎から練習し、お互いに教え合い、高め合っています。

バスケットボールは「習慣(ハビット)のスポーツ」です。コート内だけではなくコート外での習慣を磨くことで、バスケットボールの競技力はもちろん、人間性を高めることができます。中学生になり、何か部活動を始



めようと考えているなら、ぜひバスケットボール部で待っています!

## 平井中学校

### バドミントン部

バドミントン部は、2年生男子12名女子8名の20名、1年生男子14名女子4名の18名の計38名で活動しています。「あいさつは自分から」「昨日の自分を超える」などを常に意識して練習に励んでいます。平日は、3面のコートを使い、練習を交えて行います。1つ1つの練習をただこなすのではなく、「どういうショットを打ちたいのか」「どういう動きができるようになるか」「どうしたいのか」を各々が考え、基礎打ち(様々なショットの練習)で、工夫しながら前日までの自分を超えられるよう努力を続けています。部員の中には、部活だけでなく近くの体育館で練習したり、日の出町バドミントン協会の練習に参加するなど、自身の技術向上に向けて、取り組んでいます。平井中のバドミントン部は、お互い



にアドバイスを言い合える雰囲気です。「もっとこう動くんだよ」など自分が気付いたことを仲間にも伝える、アドバイスをもらった部員はそれを意識して自分の動きを改善する。そうやって、限られた環境でもより上達できるように皆で成長できる環境をつくりだしています。2月には、冬季大会がありました。6月には、3年生最後の大会があります。この大会で、1つでも多くいい結果を残せるよう頑張っていきます。応援よろしくお願いします。



「冬のおはなし会」を  
開催しました！

12月6日（土）に「冬のおはなし会」を開催しました。

当日は、パネルシアター、わくわくシアターなど、いつもとは違うおはなし会で盛り上がりました。

数か月前から企画を練って、ブラックライトを使ったパネルシアターやクイズも行い大人も子どもも笑顔に包まれた、とても楽しい会になりました。



ブラックライトシアターの様子

町の小学生が図書館見学に  
来てくれました！

昨年12月9、10日に本宿小学校2年



館内の探索

生、12月18、19日に平井小学校2年生が図書館見学に来てくれました。

図書館内でのマナーなどを説明し、子どもたちからの質問に答えました。「図書館には本が何冊ありますか？」という質問に、92、929冊の蔵書があることを伝え、万の単位はまだ学習前ということもあり、どの学校の子どもたちも蔵書数にとっても驚いていました。また、以前図書館の本が切り取られてしまった出来事について、実際の本を見せながら、図書館の本は大切に読んでほしいことを伝えました。

図書館について説明した後は、班ごとに図書館内を巡り、自動（セルフ）貸出機やOPAC（蔵書検索システム）

の使い方、図書館入り口のICゲートなどの紹介をしました。貸出処理をしていない本が持ち出されると、ゲートでメッセージが流れ、カウンターのパソコンに本のデータが表示されるしくみに、みな感心していました。見学をきっかけに、図書館をもっと利用してくれることを職員一同願っています。

新年本の福袋・本のおみくじ  
を開催しました！

1月6日（火）から、今年も「本の福袋・本のおみくじ」を開催しました。

福袋は大人向けで、図書館員が各々選んだテーマに沿った本2冊を袋に入れ、利用者にはテーマを見て借りたい本を選んでいただきました。おみくじは子ども向けで、おみくじの箱から引いた紙に書いてある番号と対応した袋を貸し出し、借りてみるまで中身が分からないおたのしみ企画としました。

どちらも大人気で利用された方からは、「はじめてエッセイを読みました。面白かったです。」「去年おみくじをし



本の福袋・本のおみくじの様子

たら、入っていた本が良かったので、今年もやりに来ました！」というお声をいただきました。新しい本と出会う機会になっただけは幸いです。

「コラボ特設  
「推し本特集」を開催しました！

イオンモール日の出との包括連携協定に基づき、多くの方に本に興味関心をもっていただくため、未来屋書店日の出店とコラボ特設を開催しました。

令和8年1月限定の特設として、図書館職員と書店員が選んだ「大人にぜひ読んでほしい本」を紹介・展示し、多くの方に本を借りていただくことができました。未来屋書店日の出店でも本の紹介をしていただきました。

本のプロが選んだ一冊が、皆さまの読書の世界を広げるきっかけとなっていましたら幸いです。



図書館内特設コーナーの様子

# 令和8年 日の出町 <sup>はたち</sup>二十歳を祝う会

1月12日(月・祝)にイオンモール日の出イオンホールにて、日の出町二十歳(はたち)を祝う会を開催し、130名の二十歳の若者が参加しました。

参加者の皆さまの晴れやかな表情と、久しぶりの再会を喜ぶ姿が印象的で、節目の門出を祝う温かな時間となりました。

日の出町の将来を担う二十歳の皆さまの益々のご活躍を心よりお祈りしております。



## 日の出町教育委員会表彰式

教育委員会では、永年教育行政にご尽力いただきました方々、各種スポーツでご活躍された生徒の方に対して、昨年11月30日(日)、役場第1、2会議室において、表彰状の伝達式を執り行いました。

表彰された方々をご紹介します。



氏名(敬称略)	主要経歴・役職名
原 京子	日の出町立本宿小学校給食配膳業務
高橋 玄則	日の出町青少年委員(副会長)
坂田 杏	第52回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子1500m 決勝(7位)
浅沼宏太郎	全日本ジュニアカート選手権2021(2位)、SWS全国大会2021(2位)、SWS世界大会フランス2022(6位)、ロタックスマックスフェスティバル2022(優勝)、SWS全国大会2022(3位)、SWS全国大会2024(優勝)、SWS世界大会スペイン2025(3位)

## 「令和7年度東京都小学生科学展」優秀賞に入賞

本宿小学校第6学年川原 煌希さんが、日光移動教室での体験活動をもとにまとめた「くすんだ十円玉をピカピカにしてみた!」が東京都小学生科学展に、日の出町の代表として選ばれ、優秀賞に選ばれました。

